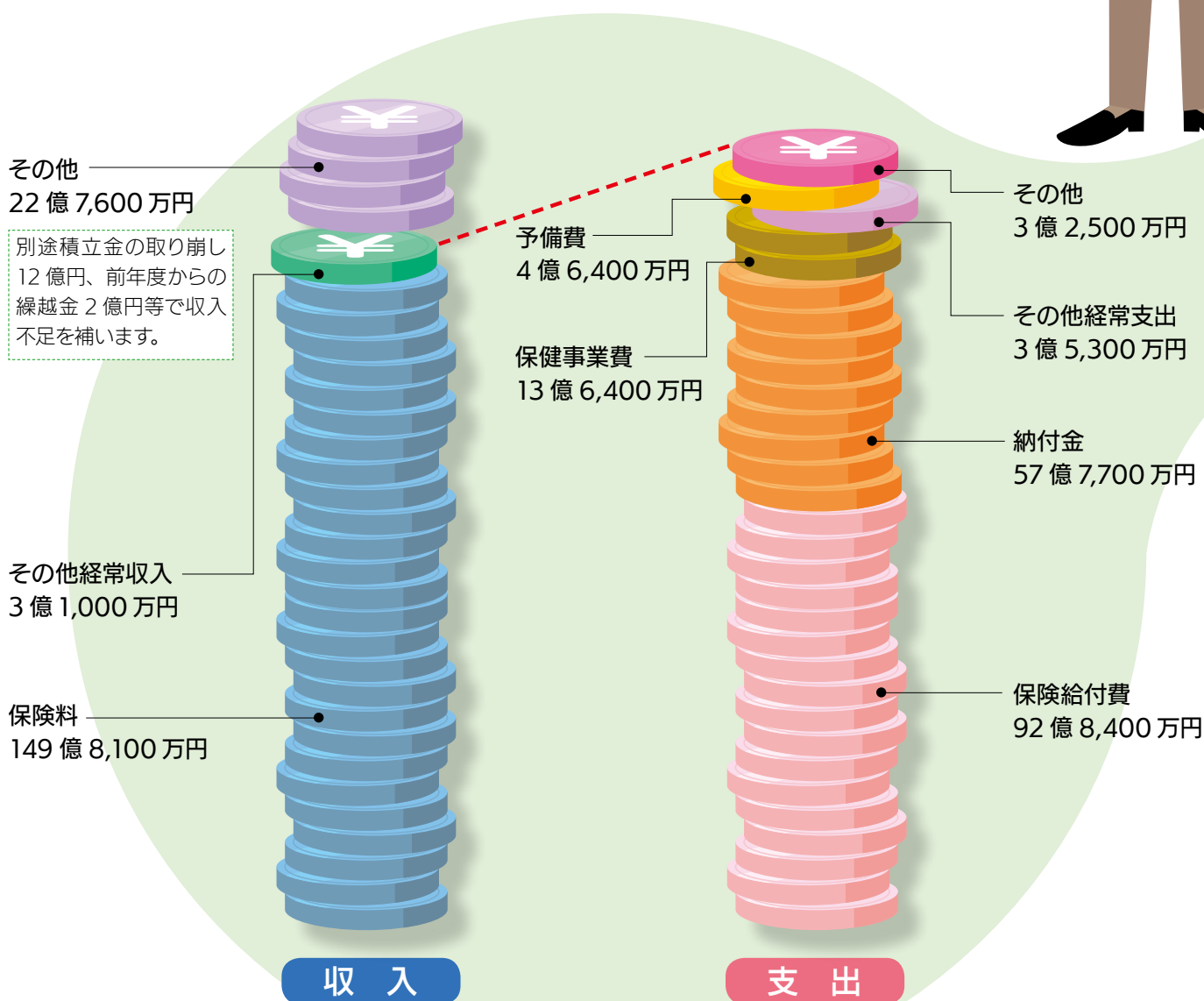


2019 年度事業計画・ 予算をお知らせします

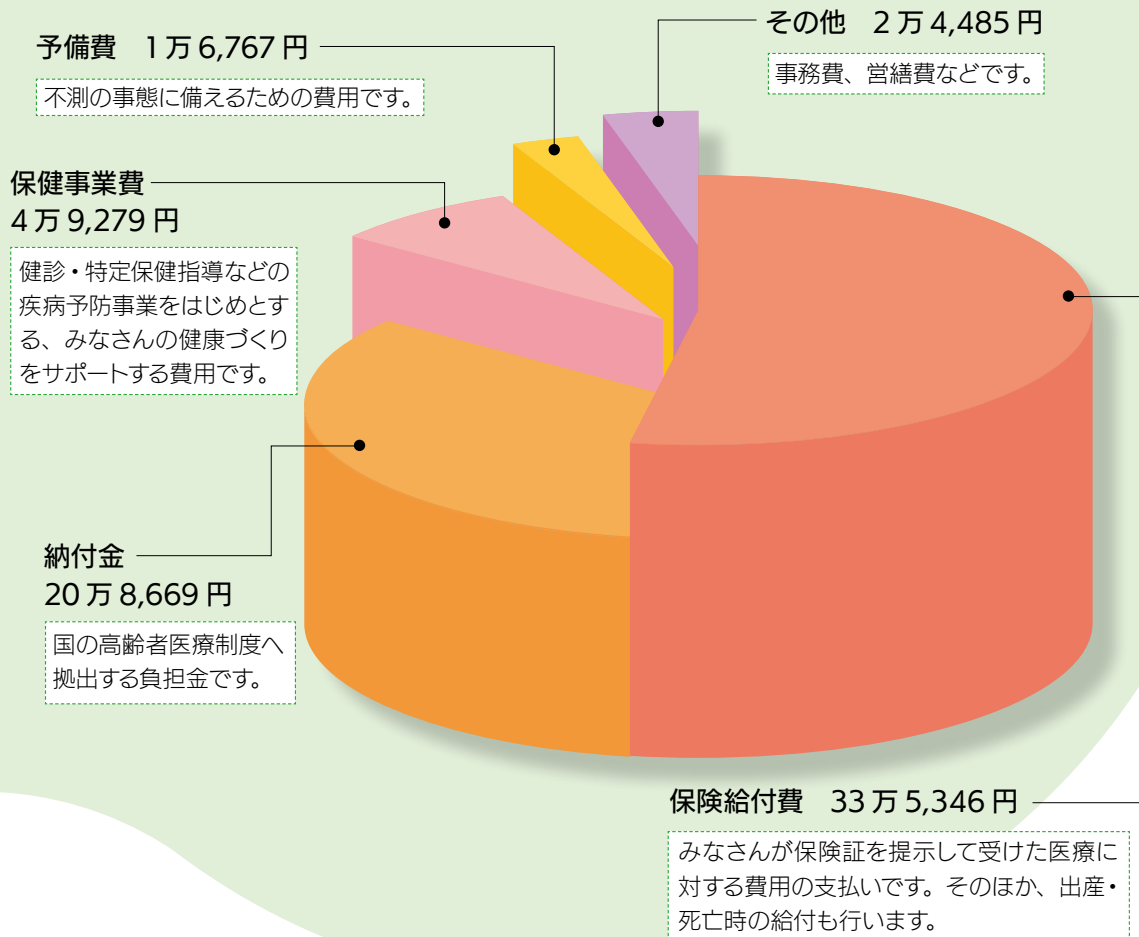
- 義務的支出の保険給付費と納付金に保険料の100.5%を支出
- 約15億円の赤字予算に

予算総額	175 億 6,676 万 8 千円
経常収支	- 14 億 8,746 万 7 千円
健康保険料率	71.5 / 1000 (+3.1 / 1000)



被保険者 1 人当たりで見ると…

みなさまから納めていただく保険料はこう使われます
1 人当たり 63 万 4,546 円



介護保険

- 総報酬割※が拡大し介護納付金が 7.3% 増加
- 一般勘定への 3 億 5,000 万円の返済
- 保険料率を 10/1000 → 17/1000 に引き上げて納付金の増加に対応

介護保険の運営主体は、市町村および東京特別区です。健保組合は介護保険料を徴収し、介護納付金として国に納める役目を負っています。

収入	(百万円)	支出	(百万円)
介護保険収入	2,506	介護納付金	2,011
繰越金、他	81	介護保険料還付金	1
合計	2,587	一般勘定繰入	350
		予備費	225
		合計	2,587

※支払能力に応じて納付金の額を決める方法。報酬総額（被保険者の給与・賞与等の総額）が高い健保組合ほど負担が大きくなります。

2019 年度の事業計画

- 医療費通知の送付
- ジェネリック医薬品の使用促進
- 重複・頻回受診者に対する啓蒙
- レセプト点検
- 傷病手当金の適正な支給
- 柔道整復療養費の適正化
- 被扶養者資格確認調査の実施
- 第 2 期データヘルス計画の実行・評価
- 特定健診および特定保健指導の定着と推進
- 情報システムの活用および改修
- コラボヘルスの推進

健康増進と疾病予防、医療費の適正化に努めてまいります。

各種事業の詳細については、IBM 健保組合 HP をご覧ください。